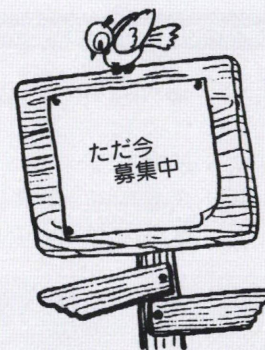


●公募のご案内 お待ちしております!!

*本誌では、**投稿による症例報告**を受けつけております。
掲載の採否は編集委員会にて決定いたします。下記の投稿規定をご参照いただき、編集部までお知らせください。

*本誌では、**治験広告の公募**もおこなっております。
編集部までお問い合わせ下さい

『IBD Research』編集部 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-17-8 浜町平和ビル 2F
TEL 03-3667-5656(代) FAX 03-3667-5657
E-mail: tsakata@sentan.com



●『IBD Research』投稿規定●

『IBD Research』誌では、**症例報告**の投稿を募集しております。投稿要項については下記をご参照ください。なお、投稿に際しましては、つぎの点のご了承をお願いいたします。

- ◆他誌へ発表済み、および投稿中の原稿は受け付けません。
- ◆投稿論文の本誌掲載可否は、編集委員の査読を経て決定いたします。編集方針にしたがい、原稿の加筆、削除、修正をお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ほかの文献より文章、図表などを引用する場合はあらかじめ著作権者の了承を得てください。その際、出典(著者名、書(誌)名、発行年、頁、発行所)を明示してください。
- ◆投稿料を申し受けます。
- ◆本誌に掲載される著作物の複写、転載に関する許諾権は株式会社先端医学社が保有します。

投稿要項

	症例報告
原稿枚数*	4,000字以内
要旨(日本語)	300字程度
キーワード	5点程度
図、表、写真	1点につき400字に換算。可能な限り日本語を使用。キャプションは日本語をお願いします。
その他	著者、共著者全員の名前の英字つづりをお知らせください。
刷り上がり	5頁程度

★投稿は郵送またはEメールで受け付けます。上記『IBD Research』編集部までお送りください。

★原稿枚数には、タイトル頁、図表、文献を含みます。

執筆の際のご注意点

◆項目は、「目的」「方法」「結果」「考察」等とし、論文形式を整えてください。

- ◆一般化している医学用語は日本語あるいはカタカナ書きをしてください。ただし、人名は原語のまま表記します。
- ◆図、表、写真は極力白黒掲載可能なものをお願いいたします。それぞれに日本語のキャプション、説明をつけたうえ、本文中に挿入箇所を明示してください。
- ◆文献は引用順とし、共著者は3名まであげ、4名目からは、——ほか、——*et al*としてください。また、文献には可能なかぎり原著論文をあげてください。

[雑誌] 番号) 著者(姓、名の順): 論文名、雑誌名巻: 起始頁-最終頁(通しページ)、発行年

[単行本] 番号) 著者(姓、名の順): 論文名、書名、編者(3名まで)、発行所、発行地、発行年

- 1) Lichtenstein GR, Abreu MT, Cohen R *et al*: American Gastroenterological Association Institute medical position statement on corticosteroids, immunomodulators, and infliximab in inflammatory bowel disease. *Gastroenterology* 103: 935-939, 2006
- 2) 杉田昭, 小金井一隆, 木村英明ほか: クロウン病の外科治療. 臨床消化器内科 18: 282-292, 2003
- 3) 松井敏幸: 左側結腸・直腸炎型患者に対するブテソニド注腸療法は有効で、安全であった。DATE UPDATE 消化管, 浅香正博, 寺野彰, 日比紀文編, 先端医学社, 東京, 2001, pp148-149

著者校正について

◆著者校正は原則として1回お願いします。共著の場合は校正者を指定してください。

その他

◆本誌完成後、代表著者へ本誌および別刷30部を贈呈いたします。それ以上の別刷をご希望の場合は実費にて作成いたしますので、予め必要部数をお知らせください。